

高校生らが模擬会社

「チャレンジ・ショップ」説明会

室蘭利益確保へ意見交換

室蘭商工会議所が11月に行う「高校生チャレンジ・ショップ」の説明会が24日、室蘭市中島町のホテルサンルート室蘭で開かれ、参加の高校生らが模擬会社をつくり、販売計画書を作成した。

チャレンジ・ショップは昨年度に初開催。高校生が3、4人のグループで模擬会社を設立し、商品販売、決算報告を行って経営に理解を深める。今回は北海道大谷室蘭と海星学院の6チーム23人が参加する。

この日は、同商議所の担当者から経営の基礎の説明を受けた後、各グループで会社名と担当責任者を決めた。続いて販売計画書を作成し「お年寄りをターゲットにする」「商品の在庫を残さない」などと利益確保に向けて意見を出し合った。

チャレンジ・ショップは11月21日午前10時から、中島本町のモルエ中島で実施する。
(柴田圭介)



販売計画書などを作成した高校生チャレンジ・ショップの説明会